

# 宮城オープンゴルフトーナメント 2025

## ローカルルールと競技の条件

日時:2025 年 7 月 22 日(火)

場所:杜の都ゴルフ倶楽部

標記競技にはR&AとUSGAが制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で宮城オープントーナメント競技委員会が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2023 年 1 月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載)と R&A によって 4 半期ごとに更新される詳説([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載)をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは 2 罰打)。

### 1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。

### 2. ペナルティーエリア(規則 17)

- (1) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで達し、その境界縁と一致する。
- (2) レッドペナルティーエリアは赤杭と赤線をもってその限界を標示する。杭と線が併用されている場合は線がその限界を標示する。

### 3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

#### (1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所(例:車両の移動による損傷)。
- ③ 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型 F-7 を適用する。

#### (2) 動かさない障害物

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は 1 つの異常なコース状態として扱う。
- ② 動かさない障害物によって囲まれて造園された区域(花壇や低木の植込みなど)とその区域に生長しているすべての物は 1 つの異常なコース状態として扱う。
- ③ U 字排水溝はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない(ただし、ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝を除く)。
- ④ 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。

### 4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

ペナルティーエリア内の人工の擁壁や枕木、球止めネット(No15 番池)。

### 5. 恒久的な送電線

ローカルルールひな型 E-11 を適用し、次の通りに修正される:

プレーヤーの球がインバウンズの送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、プレーヤーは元の球か別の球をそのストロークを行なった箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則 14.6 参照)。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則 14.7 に基づいて一般の罰を受ける。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことにはならない。

### 6. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物

ローカルルールひな型 F-5.1 は適用するが、第2段落に下記を追記する。

このローカルルールは球と障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈ってあるジェネラルエリ

アの部分にある場合にだけ適用する。

## 7. クラブと球の仕様

- (1) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型 G-1 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (2) 溝とパンチマークの仕様:ローカルルールひな型 G-2 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (3) 適合球リスト:ローカルルールひな型 G-3 を適用する。  
このローカルルールの違反に対する罰 — 失格
- (4) ワンボールルール:ローカルルールひな型 G-4 を適用する。  
このローカルルールに違反する球でストロークを行ったことに対する罰 — 違反をしていた各ホールに対して一般の罰
- (5) 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する:ローカルルールひな型 G-10 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (6) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え:ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

## 8. プレーの中断(規則 5.7)

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断:1 回の長いサイレン

通常の中断:3 回の連続するサイレン

プレー再開:2 回の短いサイレン

注:危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる(委員会の措置 5I)

## 9. 練習

ホールとホールの間の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 10. キャディー (ローカルルールひな型 H-1.2)

・ 正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰:

:プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

## 11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの体全体が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

## 12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか会場で公表される。

## 13. 競技の結果—競技の終了時点

競技の結果はホームページに成績が表示された時点をもってその競技は終了となる。

## 14. 行動規範

プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

### 行動規範の違反となる行動の例

- コースの保護をしない(例えば、バンカーをならさない、ディボットを元に戻さないなど)
- 受け入れられない言動をする
- クラブやコースを乱暴に扱う(クラブを投げたりコースを損傷させる)
- 他のプレーヤー、競技委員、大会関係者、ギャラリーに失礼な態度をとる
- ドレスコードに従わない
- その他ゴルファーとして相応しくない態度
- 認められていない場所での喫煙、飲酒
- 主催者が要請するに従わない

### 行動規範の違反の罰

- 行動規範の最初の違反－レフェリーからの警告、あるいは競技委員会による制裁
- 2 回目の違反－1 罰打
- 3 回目の違反－2 罰打
- 4 回目の違反や重大な非行－失格

宮城オープンゴルフトーナメント  
競技委員会